



日本女子体育大学・大学院 同窓会

# 松徳会報

Vol.62

発行者 日本女子体育大学 松徳会  
〒157-0061 東京都世田谷区北烏山 8-18-36  
TEL 03-3309-1258

2020年7月25日 発行

楽しい・嬉しい・ためになる松徳会 気持ちを前へ

松徳会創立80周年 二階堂学園創立百周年

## 夢に向かって母校と一本道

こころ弾む  
ビジョン



詳細は15P

- ・(仮)創立百周年記念体育館  
(7階建 地下2階 地上7階 高34m)  
700席の大講堂 60の研究室 学習室  
武道場など各種体育室
- ・学生の海外留学制度新設

### 令和元年度 松徳会総会・ 懇親会



令和元年7月7日(日)  
京王プラザホテル「あおぞら」

### ホームカミングデイ開催



令和元年10月26日(土)  
山川先生の講義に120名超の  
会員が参加

詳細は5P

祝う

集う

育てる

学ぶ

今年のセミナーは  
中止とさせていただきます。  
来年また元気にお会いしましょう！

第38回  
日本女子体育大学

## 松徳会セミナー(来年予定)

期日 2021年9月下旬～10月初旬頃

会場 検討中

前向き人生応援団 ～悠々(湯・遊)自適に今を生きる～

基調講演

松井 猛氏  
サル社会から見え  
る人間社会

理論と実技

3講座  
二宮真由美氏 他

日本を踊ろう

伊坂晴美氏  
チキリン囃子



詳細は6P

頑張る  
学生や会員に  
奨励金を  
給付



令和元年度  
研究部門2名  
実技部門個人5名  
団体3団体に  
合計160万円を給付



### Contents

|                         |   |                        |          |                   |       |
|-------------------------|---|------------------------|----------|-------------------|-------|
| 会長／二階堂学園理事長挨拶……………      | 2 | 奨励金給付事業……………           | 6        | キャンパスナウ……………      | 13・14 |
| 支長／就職部長／入試部長挨拶……………     | 3 | 支部だより／令和元年度セミナー報告…………… | 7・8・9・10 | 百周年記念事業……………      | 15    |
| 令和2年度事業計画／交流会／役員紹介…………… | 4 | 同期会／講習会……………           | 11       | 活躍する会員・準会員紹介…………… | 16    |
| 令和元年度事業報告／総会懇親会報告……………  | 5 | 研修会館案内／お悔み……………        | 12       |                   |       |



## 母校と一本道 気持ちを一步前へ！

松徳会会長 桂 眞弓

青葉の候、皆さまには、お変わりなくお過ごしでしょうか。何かと不安なこの時代、とにかく無事で過ごしたいものです。さて私、会長の大役を再びお受けしました。非力ですが、誠心誠意働く決意です。なにとぞお力添えを、お願い致します。

松徳会78年間、先輩が積み重ねてこられた研修会や母校支援、周年記念事業などの偉大な知的遺産と伝統を現代に生かし、未来を見通した事業計画で、皆さんと楽しめる活動をして行きたいと考えています。

ところで、2年後の2022年は、松徳会80周年・学園百周年記念の特別重要な年です。トクヨ先生の建学の精神や教育方針は、二階堂清寿先生によって松徳会に強く刻まれたといえます。厳しかった先輩の指導も相まって、私たちは日々誠実謙虚に自己研鑽と感謝を忘れず生きること、それこそ二階堂精神・ニチジョスピリットと言える教えを頭から全身にしみ込ませているのではないのでしょうか。

さて、今春母校に、深代千之学長、学園に石崎朔子理事長を迎え、いよいよ日本女子体育大学が、女子体育(スポーツ)の専門的で特色ある研究と教育、表現活動において日本の先端となり、世界へまた未来へ広げる百周年記念事業が動き出します。

私たちは、「母校と一本道」をモットーに、100年に一度の今こ

そ進化発展する母校へ、寄附によって参加する時を迎えました。お金の遣いかたはその人の人生観によるもので、強制されるものではありません。しかし、松徳会は気持ちを合わせることに意義ありとして、松徳会80周年記念事業として、一万人の寄付を目標にしています。各支部会員や同期会会員60%の寄付があれば達成できます。少額で結構です、大事なのは気持ちです。

コロナの影響で、今年は、松徳会事業も理事会や評議員会の書面決裁、セミナーは来秋へ順延など変更しました。役員は政府も奨励しているステイホーム、自宅のパソコンで書類を作成し送受信に電話、ラインを駆使して協議するなど昼夜頑張っています。

そこで分かったことは、個々人が時代に対応した能力を自ら獲得し、自立と生きる質のレベルを保つ意欲の大事さです。松徳会の事業や活動は、そのためにあるといえます。

まず支部活動、学年同期会のために、オンラインネットワークを作り、安否確認の声かけをし、年に一度は集いを開催してください。新鮮な知識や感動が得られ、活力が出ます。それが松徳会活動の活発化につながります。

さあ、今こそお互いに励ましあい、大和乙女の意気高く、一步前へ！ お願いします。



## 理事長就任の重み

二階堂学園 理事長 石崎 朔子

この度6年に亘る学長職をこの3月31日に大過なく終了する事が出来安堵しております。

顧みれば1966年に入学し、1970年に卒業と同時に助手となり本学の関わりは半世紀を過ぎておりました。この間卒業生の皆様には大所高所からご指導とお励ましを頂きました事心から感謝申し上げます。

実は4月1日の定例理事会におきまして二階堂学園理事長に就任いたしました。これまで小林敬治理事長のもと学長を務めておりましたが、今後は2つの高校・2つの幼稚園と新設の附属保

育園の経営責任者となれば、少子化に向かう今日、理事長としての任は重く間違いは許されず、いまさらながら大変な重責を感じております。

まずは百周年に向けレガシーとなるべく立派な建設を成し遂げ、将来に亘って存続し続ける魅力ある大学、そして学園として努力して参る所存です。

卒業生の皆様におかれましては今後ともお力添えを頂きたく宜しくお願い申し上げます。





## 歴史ある女子体育の旗艦大学に赴任して

日本女子体育大学 学長 深代 千之

例年ならば、桜と新緑が美しい季節ですが、今年は新型コロナウイルスの影響で重苦しい春となりました。私は以前、本学の非常勤講師を勤めた経験があり、また学生・院生そして教員として「体育」を土台に生きてきたので、本学から誘いがあった時に喜んでお受けし、本年度に赴任しました。

近年の電気化・機械化・情報化がもたらす社会環境の急激な変化は、私たちに日常生活の作業軽減と便利さを享受させる一方、普通の生活だけでは運動不足と栄養過多による不健康という代償をもたらします。それに対応できるのが、サステナブルな健康をめざして身体運動を理論と実践で支える、教養としての体育です。本学は、女子体育における我が国の旗艦大学とし

て社会に適合しながら発展し、2022年に創立百周年を迎えます。それに先立ち、本年度より体育学部4専攻を改編し、新たに4学科を開設しました。学生は、これまで以上に専門的で高度な学びと研究ができるようになります。

私は、歴史と名誉ある本学の特徴を尊重し、Society5.0なども踏まえ、本学百周年に向けて、さらに発展させるように努力していく所存です。現在、新型コロナ対策でe-Learning(テレビ授業)の準備を全教員が行うなど、教員と学生の教育・研究環境の充実に励んでいます。そのため、松徳会の皆様のお力添えを賜りたく存じます。今後とも相変わらぬご支援ご協力のほど、よろしくお願い致します。

## 学長の大役を終えて

日本女子体育大学 前学長 石崎 朔子

松徳会の皆様お元気です。日ごろは学生の為に様々な形でご支援とご協力を賜り有難うございます。この度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために卒業式を中止せざるを得ず、学生の気持ちを考えますと断腸の思いであります。私にとりまして学長として最後の卒業式でしたが、それが叶わず残念な気持ちでいっぱいです。

さて、2014年に学長に就任して6年間、2022年に百周年を迎える本学を社会的にも質的にもハード・ソフトの両面から充実した大学に発展させたいと、その想いで6年でありました。幸いにも目標であった入学者の定員増、2学科4専攻を改組し4学科に認可された事は教職員の協力は

もとより、多くの卒業生の皆様の後押しによるものと実感いたしております。松徳会の皆様にはこれまで心温まる励ましとご協力により、学長職を恙無く進めて参ることが出来ました事を心から感謝申し上げます。

後任の新学長深代千之先生は東京大学で長きにわたって教授を務められ、日本体育学会会長、日本バイオメカニクス学会会長でもあり、本学への学長としての着任は恐縮至極な事であります。先生には今後本学を女子体育の殿堂として牽引していただきたく想いを寄せているところでございます。卒業生の皆様におかれましては、今後新学長をお支え頂き、栄えある百周年を迎えて頂きますようお願い申し上げます。

## 学生の就職活動への「気付き」と「予防」措置

就職部長 石塚 浩

学生の就職活動が、3月1日からスタートしました。この原稿を書いている3月現在、新型コロナウイルスによる感染症の問題が発生し、大手の就職ナビ会社による合同企業説明会は中止、企業側の採用活動もインターネットを利用した展開となる等、不透明な状況が続いています。この影響で、世界的な株価の大幅下落などが起き、以前のリーマンショックのような状態が予想されています。これまで、学生側の売り手市場が数年間続いていましたが、「今後」について予測がつかない事でしょう。幸いにも、キャリアセンターでは、東京五輪開催後の経済状況を予測して、学内合同業界研究セミナー等の開催を繰り上げて、早目早目の手を打ったことが良い方向に作用しています。まさに、「予防は治療に勝る」ということになります。キャリアセンターは、就職活動に関わる「答え」を用意しているところではなく、就職活動に必要なものを「気付かせる」という、「予防」措置を提供する場です。学生同士の会話では、同じ価値観に終始し、新しいことを知らずに終わってしまうことが多いと考えます。その面では、キャリアセンターに関連する方々との間で、「大人」の会話することが「予防」の第一歩です。OG諸姉との「大人の会話」にも参加させていただき、さまざまな面から「気付き」を与えていただければと思います。

今後とも、本学卒業生をご支援いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

## 高大接続改革に伴う入試内容の変更

入試・広報部長 北川 幸夫

松徳会の皆様、こんにちは。平素は本学入試に多大なご協力を頂きありがとうございます。令和2年度入試も皆様のご支援のおかげで、無事滞りなく終了することができました。優秀な学生を多く確保できましたこと、厚くお礼申し上げます。

さて、令和2年度入試は、昨年度に引き続き大変厳しい状況になりました。8、9月に実施しましたAO入試(1期)ではここ3年間で最も多い志願者数を確保したものの、推薦入試以降の入試では予想に反して志願者数を集めることが出来ず、専攻により募集定員を確保できないところも出てしまいました。このことから最近の入試動向は、早めに受かりやすい大学を志望する高校生が多く、少子化の影響も加わり日程が後半になる入試が厳しい状況になっています。今後の入試ではこの事を考慮し、対策を講じることが不可欠といえます。

令和3年度入試では高大接続改革に伴い、入試内容も変更されます。大まかな変更点は、まずそれぞれの入試の名称がAO入試→総合型選抜、推薦入試→学校推薦型選抜、一般入試→一般選抜になります。また、これまでの入試内容に加え、学力の3要素(①知識・技能の確実な習得②思考力、判断力、表現力③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度)を評価する内容が新たに加わることになります。これらの詳細につきましては4月以降の本学ホームページで公開される予定ですのでご参照頂ければと思います。

なお、令和2年度より入試・広報部長は北川幸夫から小堀哲郎教授に交代しますが、松徳会の皆様にはこれまで同様引き続きご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 令和2年度 事業計画

## 評議員会報告

- 5月9日の開催を中止し、議案書及び議案に対する賛否回答書を送付し、賛否回答を書面で求め、決議することとした。
- 評議員52名中有効回答数44名。
- 会則第15条の1・2項に則り、評議員の2/3以上によって会は成立。第1項議案「令和元年度事業報告及び決算報告」、第2号議案「令和2年度事業計画案及び予算案」、第3号議案「松徳会会則第7章第13条の2項の改正案」は、賛成多数により全て承認された。
- ※第3号議案改正の理由:会則では、「総会は、前年度事業及び決算報告並びに当該年度事業計画及び予算の報告をする」となっており、2項の「総会は出席会員をもって成立、議長は出席会員の中から選出する」は行われていないため、第13条の2項を削除する。

## 令和2・3年度松徳会選挙結果

- 選挙管理委員会:郵送投票とし5月28日開票。  
(会長:候補者1名を信任投票、副会長:候補者4名より書面投票で2名選出)
- 会長:有権者総数55名、有効44名 44票  
桂 眞弓氏が信任43票、不信任1票で選任された。
  - 副会長:有権者総数55名、有効44名87票  
副会長:得票数上位1位の寺山 喜久氏37票、2位 永田 玲子氏33票で選任された。

## 1 事業

- (1)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月7日政府の緊急事態宣言を受け、会議及び事業を変更した。また、今後の状況により、会議や事業の開催について変更することがある。
- (2)東京五輪、パラリンピック開催に伴い、交通や宿泊等の混雑が予想され総会や各会議の開催時期を10月とした。4月、新型コロナウイルス感染拡大によりオリンピック、パラリンピックは1年の延期になったが、今年度は次のように実施する。

- ①総会は大学のホームカミングデイに合わせて、10月24日に実施する。
- ②懇親会は「交流会」とし、総会後茶話会形式で実施予定。
- ③懇親会は毎年ではなく、周年記念事業等に適宜、会費制で盛大に開催する。
- (3)各会議は旅費削減のため回数を減らしインターネットを活用して効率化を図る。
  - ①常任理事会の開催を2回、理事会を3回とした。
  - ②会議開催通知及び連絡事項はPCメールで配信して随時行っていく。

## 2 事業

- (1)会報:松徳会報第62号発送。  
本部だより:全支部長に年2回(10月、2月)発送。
- (2)松徳会奨励金事業:研究部門・実技部門をⅠ・Ⅱ期に分けて給付する。
- (3)日本女子体育研修会館の管理運営については、収支のバランスを図ることが課題であり、宿泊者増加の為の方策や施設の補修等計画的に行い運営していく。
- (4)二階堂学園創立百周年・松徳会創立80周年記念事業を推進する。

## 3 会議

- (1)評議員会 年1回 (5/9)※開催せず。
- (2)常任理事会(9/13・1/17)
- (3)理事会(6/6・10/23・3/14)※6/6開催せず。メールでの引き継ぎとした。
- (4)学年幹事会 (9/13)
- (6)日本女子体育研修会館管理運営委員会法人・大学と協議。(1/18)
- (7)委員会  
松徳会奨励金運営委員会(年3回)  
80周年記念事業委員会(年4回)  
伝統ダンス継承検討委員会(年2回、研修会6)

## 松徳会総会並びに交流会の開催

今年度の松徳総会並びに懇親会の開催は、これまでの反省を踏まえて総会と懇親会を分離することにしました。その理由の一つは総会開催の時期、その二は都内のホテル会場予約が取りにくいこと、その三は参加者の参加費負担等により見直しました。

その結果、これまで同様のコンセプトで松徳会総会並びに交流会(茶話会)を大学施設内で「健美祭」の日程に併せて開催することにしました。

久しぶりに大学施設内での開催で、恩師の皆様と出逢える機会でもあり、学生の皆(準会員)さんが、日頃ゼミ・部活動・地域スポーツ等で研究している活動の様子を卒業生としてかいま見ることが出来ます。卒業生の皆様、同期生・各地域区同窓生・部活を共にした仲間を誘い合いながら、松徳会総会、健美祭を、「大和乙女のヒューマンダイナミズム(人間力)」で盛り上げていきましょう。

新型コロナウイルス感染拡大の収束見えずホームカミングデイ中止予定。総会・交流会も中止の方向で検討中。正式決定は本部だより・HPでお知らせします。

- 日 程 令和2年10月24日(土) 13時00分～14時30分  
会 場 大学施設内 学生会館または研修会館 予定  
内 容 第1部 総会:13時00分～13時45分  
1. 会務報告 会則第13条に則り、前年度・当該年度の会務報告  
2. 松徳会奨励金 受給者の研究発表  
第2部 交流会(茶話会) 13時45分～14時30分  
参 加 費 無 料  
申込方法 卒業年 学年幹事・支部長・部活の夫々の参加者を  
まとも松徳会事務局に連絡してください。  
申込締切 令和2年10月16日(金)16時まで

## 令和元年度 役員紹介

|  | 会 長  | 副会長   | 理事長       | 常任理事             | 理 事            | 監 査   |
|--|------|-------|-----------|------------------|----------------|-------|
|  | 桂 眞弓 | 寺山 喜久 | 高橋 嘉子     | 本城 睦子 (会報部長)     | 松岡 時子 (北海道・東北) | 藤平 郁子 |
|  |      | 永田 玲子 | 宮 城 早川 瑠子 | 荒井 葉子 (企画部長)     | 吉澤栄美子 (関東)     | 一戸 和枝 |
|  |      |       | 秋 田 松岡 時子 | 木津 美佳 (財務部長)     | 吉澤栄美子 (関西)     |       |
|  |      |       | 山 形 矢口 和代 | 吉澤栄美子 (会館管理運営部長) | 針替 紹子 (東京)     |       |
|  |      |       | 福 島 鈴木美智子 | 茨 木 青木八重子        | 吉村 由紀 (中部)     |       |
|  |      |       | 栃 木 伊藤 節子 | 福 井 前川ちよの        | 荒井 葉子 (近畿)     |       |
|  |      |       | 群 馬 吉澤栄美子 | 岐 阜 永田 玲子        | 本城 睦子 (中国・四国)  |       |
|  |      |       | 埼 玉 高橋 嘉子 | 静 岡 佐野 君子        | 三ツ木真由美 (九州)    |       |
|  |      |       | 千 葉 高梨香代子 | 愛 知 櫻井 恵子        | 熊谷 静代 (会長指名)   |       |
|  |      |       |           | 三 重 荘司 道子        | 坂本 秀子 (学内)     |       |
|  |      |       |           |                  | 桐川 敦子 (学内)     |       |

| 支部長 |       | 支部長 |       | 支部長 |       | 支部長   |        |
|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-------|--------|
| 県 名 | 氏 名   | 県 名 | 氏 名   | 県 名 | 氏 名   | 県 名   | 氏 名    |
| 北海道 | 鎌田真起子 | 神奈川 | 岩倉みどり | 滋 賀 | 辻井美恵子 | 香 川   | 川口 洋子  |
| 青 森 | 細井 勝子 | 山 梨 | 川上 琴美 | 京 都 | 荒井 葉子 | 愛 媛   | 大上 紋子  |
| 岩 手 | 長澤 町子 | 東 京 | 針替 紹子 | 大 阪 | 福元嘉代子 | 高 知   | 片岡 晶子  |
| 宮 城 | 早川 瑠子 | 長 野 | 吉村 由紀 | 兵 庫 | 伊達 幸枝 | 福 岡   | 菊竹香代子  |
| 秋 田 | 松岡 時子 | 新 潟 | 黒川 千尋 | 奈 良 | 東 うみ子 | 佐 賀   | 古賀 良子  |
| 山 形 | 矢口 和代 | 富 山 | 稲葉 千鶴 | 和歌山 | 依岡 善子 | 長 崎   | 鰐口 芥子  |
| 福 島 | 鈴木美智子 | 石 川 | 山田 久子 | 鳥 取 | 本城 睦子 | 熊 本   | 古城 啓子  |
| 茨 木 | 青木八重子 | 福 井 | 前川ちよの | 島 根 | 松本奈保美 | 大 分   | 三ツ木真由美 |
| 栃 木 | 伊藤 節子 | 岐 阜 | 永田 玲子 | 岡 山 | 三浦 文美 | 宮 崎   | 川崎 紀子  |
| 群 馬 | 吉澤栄美子 | 静 岡 | 佐野 君子 | 広 島 | 能方 恭子 | 鹿 児 島 | 佐多 啓子  |
| 埼 玉 | 高橋 嘉子 | 愛 知 | 櫻井 恵子 | 山 口 | 高木 俊江 | 沖 縄   | 島袋 光子  |
| 千 葉 | 高梨香代子 | 三 重 | 荘司 道子 | 徳 島 | 箕浦 陽子 | 韓 国   | 玄 悌禎   |

## 令和2年卒業生 学年幹事

- スポーツ科学専攻 寺村 ちか  
舞 踊 学 専 攻 阿多 涼花  
健康スポーツ学専攻 西條優美佳  
幼児発達学専攻 大橋亜里沙





令和元年度 事業報告

1 主な取り組み

- (1)経費削減のため充分の見直しを行い、財務計画を立て遂行した。
- (2)年間事業に関わる会議日程を調整し、交通費削減を図り効率のよい会議運営に努めた。
- (3)ホームカミングデイに際し、200名を目標とした大学側の企画に松徳会からも参加者を募り協力した。
- (4)二階堂学園創立百周年事業・松徳会創立80周年記念事業を推進した。

2 会議

- ・常任理事会:5回(5/10・7/6・9/27・11/16・1/26)
- ・理事会:2回(5/10・7/6)
- ※3/7:新型コロナウイルスの感染拡大防止のため会議は中止にし、審議は書面及びメールにて行った。
- ・学年幹事会:1回(9/14)
- ・日本女子体育研修会館管理運営委員会:1回(1/27)

3 事業

- (1)評議員会:5月11日開催。
  - ・令和元年度より、欠席の場合は、議案に対する賛否を書面回答できるようにし、提出締切日を設けた。
  - ・出席者34名、欠席者18名、賛否回答書提出者9名。43/52で会議は会則第7章15条の1に則り2/3以上をもって成立。議案はすべて承認された。
  - ・スプリングセミナー(地区会議・全体会)を実施し各地区、支部の情報交換を行い出席者の交流が図れた。
- (2)松徳会総会及び懇親会:7月7日開催。(於:京王プラザ 47F「あおぞら」)  
総会出席者 48名 懇親会出席者 50名
- (3)会報部
  - ・松徳会報第61号を6月14日に発行。
  - ・本部だよりを年2回(8月・2月)全支部長へ発送。

- ・HPの随時更新。
- ・名簿管理をマイナビに変更し、各支部からの個人情報請求方法をデーターでもできるようにした。
- (4)企画部
  - ・第37回松徳会セミナー:9月27・28日、中部地区主管で南熱海マリンホールにて開催。受講者160名(会員85名、一般71名、学生4名)。
  - ・第38回松徳会セミナー実施計画立案:九州・沖縄地区主管
- (5)日本女子体育研修会館管理運営
  - ・管理人との契約を新たにするとともに大学と連携し施設設備の点検や補充を計画的に行った。
- (6)学年幹事会において、卒業生同士の縦・横の繋がりを強めるためホームカミングデイ参加の呼びかけをするなど活性化していく方策が出された。
- (7)松徳会奨励金給付事業は、研究部門2件、実技部門個人5件、団体3件を承認し、総額160万円を給付した。寄付金より給付金が多くなっており、奨励金運営委員会要項を見直し給付金対象者及び給付金額を改正する予定。
- (8)80周年記念事業委員会(9/13・11/15・※3/6)※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。記念誌編集委員:片岡洵子、二階堂邦子、桂真弓、寺山喜久、荒木美那子、永田玲子、高橋嘉子(敬称略)
- (9)選挙管理委員会:2年任期で新井みつ江氏、菅野舞氏、大平晴美氏に委嘱。(11/16委嘱状交付)
- (10)母校の慶事に祝い花を贈呈した。(大学卒業式、入学式、各部発表会等)
- (11)トクヨ先生墓参:4/12(大学・松徳会)(会長、副会長)  
清寿先生墓参:7/19(会長、副会長、東京支部長、会員)

松徳会総会・懇親会の報告



七月に恩師 同期の友に会える  
嬉しい、楽しいためになる松徳会  
伝統と現代そして未来へ  
～大和乙女のヒューマンダイナミズム～

令和元年7月7日(日)に、京王プラザホテル「あおぞら」で総会、懇親会の2部構成で行われました。出席者は総会48名、懇親会50名でした。総会の中で、例年行っている奨励金受給者の発表では、『国際大会出場して得られたもの』というテーマで、ソングリーディング部 城内結衣・小坂美遥さんによる発表がありました。今年は実技発表ではなくソングリーディングの大会の採点方法や、世界大会での活躍の様子、自然な笑顔の作り方などについて口頭での発表でした。参加者にとっては、今まで知らなかったことを教えてもらい貴重な時間となりました。



懇親会では、日本女子体育大学学長の石崎朔子先生の来賓挨拶をはじめ、今年初めて参加頂いた二階堂高校野澤澄枝校長と、みどり幼稚園松原好子園長に夫々現状や抱負のスピーチ、そして今年のNHKドラマの「いだてん」にも関係する村山先生のトクヨダンス研究のお話も伺うことができました。学生演技発表では、モダンダンス部が、団体と個人の演技を2作品披露してくれ、その美しさに会場中息をのんで観賞しました。最後は恒例の校歌を全員で合唱し、お開きとなりました。楽しく満足感溢れる懇親会となりました。



令和元年度 総会・懇親会決算報告

| 収入の部 (円)  |   |         |
|-----------|---|---------|
| 科 目       | 目 | 令和元年度決算 |
| 会 費       | 費 | 520,000 |
| 総 会 事 業 費 |   | 150,000 |
| 雑 収 入     |   | 0       |
| 合 計       |   | 670,000 |
| 支出の部 (円)  |   |         |
| 科 目       | 目 | 令和元年度決算 |
| 会 場 ・ 会 食 |   | 457,218 |
| 謝 礼       |   | 25,094  |
| 事 務 費     |   | 0       |
| 通 信 運 搬 費 |   | 12,030  |
| 消 耗 品 費   |   | 0       |
| 雑 費       |   | 4,904   |
| 予 備 費     |   | 0       |
| 合 計       |   | 499,246 |
| *一般会計 戻し  |   | 170,754 |

令和元年度 一般会計 決算

| 2019年4月1日～2020年3月31日 |            |                                            |
|----------------------|------------|--------------------------------------------|
| I 収入の部 単位:円          |            |                                            |
| 科 目                  | 決算         | 付 記                                        |
| 1 会費                 | 8,080,000  | 令和元年度会費口残金<br>在校生入金分 404名                  |
| 2 補助金                | 480,000    | 学校法人二階堂学園より人件費として                          |
| 3 雑収入                | 271,612    | 総会懇親会戻入¥170,754<br>コピー、オリジナルクリアファイル        |
| 当期収入合計               | 8,831,612  |                                            |
| 繰越                   | 2,100,164  |                                            |
| 収入合計                 | 10,931,776 |                                            |
| II 支出の部              |            |                                            |
| 科 目                  | 決算         | 付 記                                        |
| 1 事業活動費              | 3,103,100  |                                            |
| 1) 会報発行費             | 2,546,560  | 会報発行経費、インク代、送料                             |
| 2) 松徳会 セミナー活動費       | 300,000    |                                            |
| 3) 総会・懇親会費           | 150,000    |                                            |
| 4) 会議費               | 106,540    | 評議員会・理事会・常任理事会                             |
| 2 研修活動費              | 81,600     | 部レク団体負担金・二階堂トクヨ顕彰会<br>80周年記念事業活動費・伝統ダンス研修費 |
| 3 旅費                 | 1,062,800  | 理事会・常任理事会・学年幹事会                            |
| 4 需用費                | 937,445    |                                            |
| 1) 入会記念品費            | 352,000    | ふくさ                                        |
| 2) 通信費               | 302,940    | 発送費・電話代(プロバイダー料)                           |
| 3) 印刷費               | 97,832     | 松徳会紹介パンフレット等                               |
| 4) 備品費               | 6,948      | USB                                        |
| 5) 消耗品費              | 177,725    | プリンターインク・用紙FAXインクフィルム・他事務用品                |
| 5 運営管理費              | 2,079,732  |                                            |
| 1) 事務職員人件費           | 1,486,500  |                                            |
| 2) 名簿管理費             | 104,880    | 業者委託                                       |
| 3) リース料 ①            | 248,832    | コピー機リース料(定期保守サービス・修理等)                     |
| ②                    | 239,520    | コピーカウント料                                   |
| 6 渉外費                | 189,944    |                                            |
| 1) 謝礼金               | 5,000      |                                            |
| 2) 慶弔費               | 184,944    | 発表会祝い花・墓参供養花                               |
| 7 予備費                | 0          | 名簿管理委託変更データ処理業務                            |
| 8 積立金                | 2,000,000  |                                            |
| 9 雑費                 | 116,386    | 振込手数料・WEB決済手数料・貸金庫使用                       |
| 支出合計                 | 9,533,155  |                                            |
| 繰越金                  | 1,398,621  |                                            |

# 令和元年度 松徳会奨励金給付事業

給付金合計  
160万円

寄付金合計額:1,523,911円  
ご支援感謝申し上げます！

研究部門:2名  
給付決定 実技部門:個人…5名  
実技部門:団体…3団体

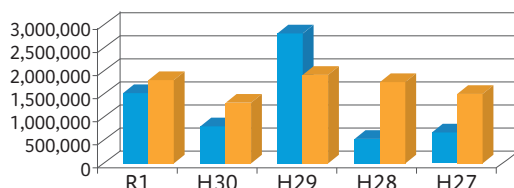
松徳会奨励金は日本女子体育大学の創始者二階堂トクヨ先生が、全人格教育による女子体育指導者育成を信念とし、自らその教育に邁進されました。その遺志を受け継ぎ有能な人材育成のために、優秀な研究や国際大会出場者を支援しています。奨励金は皆様からの寄付で運営されています。令和元年度は173名様から1,523,911円(振込手数料を引く)の寄付をいただきました。

平成30年度は136名、平成29年度は117名、平成28年度は101名、平成27年度は99名です。

心より感謝申し上げます。

今年度の給付金は160万円です。今後は、研究活動や国際大会出場・オリンピック等候補選手の卒業生・在学生の活躍が予想されます。給付金が寄付金を上回っています。過去5年間の寄付金と給付金の実態をグラフで表しています。今後とも会員皆様方のご支援を宜しくお願いいたします。

過去5年間(平成27年度～令和元年度)の寄付金と給付金の実態



## 【研究部門】各10万円…合計20万円

- ① 長岡 樹 (日本女子体育大学助手)
- ② 清水 花菜 (日本女子体育大学助手)

## 【実技部門】個人 各10万円…合計50万円

- ① 猪俣 涼子(新体操部4年) 《第11回アジア新体操選手権大会:タイ》
- ② 柴山留莉子(新体操部1年) 《第11回アジア新体操選手権大会:タイ》
- ③ 松井 珠己(バレーボール部4年) 《第30回ユニバーシアード競技大会:イタリア》
- ④ 脇田 樹魅(フェンシング部2年) 《第30回ユニバーシアード競技大会:イタリア》
- ⑤ 光山 鮎美(アルティメット大学院) 《Asia Oceanic Ultimate & Guts Championship》

## 【実技部門】団体 各30万円…合計90万円

- ① ソングリーディング部 《2019 ICU World Cheerleading Championships:フロリダ州》
- ② 新体操部チームジャパン 《XX IFAGG AGG World Championships 2019:スペイン》
- ③ 新体操部JWCPEチーム 《XX IFAGG AGG World Championships 2019:スペイン》

## 令和元年度松徳会奨励金給付者

スポーツ科学科助手 長岡樹

この度、研究発表部門の松徳会奨励金を給付して頂きました。奨励金は、2019年8月にパリで行われました第13回アジア栄養学会議への参加及び発表に使用させていただきました。今回の研究を通して得た経験と知識を生かし、スポーツ栄養学のさらなる発展に向けて研究を続けていきたいと思っております。

松徳会の皆様、今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。給付して頂きありがとうございました。



## 令和元年度 奨励金給付事業決算

| 収入の部(円) 2020年3月31日現在 |           |        |
|----------------------|-----------|--------|
| 科目                   | 決算額       | 付記     |
| 寄付金                  | 1,523,911 | 173名   |
| 繰越金                  | 7,291,988 | 前年度繰越金 |
| 雑収入                  | 6         | 利息     |
| 合計                   | 8,815,905 |        |

| 支出の部(円)        |           |                          |
|----------------|-----------|--------------------------|
| 科目             | 決算額       | 付記                       |
| 給付金            | 1,600,000 | 研究部門:2名<br>実技部門個人:5名、3団体 |
| 運営費(振込用紙・通信費等) | 39,707    | 振込用紙 振込手数料 等             |
| 次年度繰越金         | 7,176,198 |                          |
| 合計             | 8,815,905 |                          |

## 令和元年度 松徳会奨励金寄付一覧

|         |         |         |         |          |          |          |
|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|
| あ 赤川 文子 | 宇野 成子   | 熊倉 里子   | 鈴木 栄子   | 寺山 喜久    | 浜田 栄子    | 的場 節代    |
| 秋山 良子   | お 大熊 妙子 | 黒岩 いづ子  | 須藤 和子   | と 任 田 節  | 濱田 那由    | 間原 喜美子   |
| 阿部ミキ子   | 大黒 賀代子  | 黒川 千尋   | そ 副島由紀子 | 戸田 陽子    | 林 愛子     | み 水上 佐枝子 |
| 新井 裕子   | 大塚 由美   | 黒田 早苗   | た 高野喜津恵 | 豊 田 孝    | 針 替 紹子   | 水野 恵美子   |
| 荒川サツエ   | 大友 祥子   | こ 小林美喜江 | 高橋 崇子   | 中 佐和子    | 半沢 淑江    | 水野 靖枝    |
| 荒木美那子   | 岡島記江子   | さ 齊 藤 香 | 高橋 紀子   | 長坂 好子    | 半田 里子    | 光田 美幸    |
| 有住ひろ子   | 岡野 幸子   | 坂本 京子   | 高橋 嘉子   | 長澤 春美    | 樋口 桂子    | 宮井みよ子    |
| い 飯田 隆子 | 奥田 艶子   | 笹 ゆき子   | 瀧田 光代   | 中島 愛子    | 樋口 陽子    | 宮本 和子    |
| 五十嵐元子   | 小笹 教子   | 笹本 重子   | 竹井 悠子   | 中嶋 フク    | 平井 玲子    | む 武藤千恵子  |
| 石井 満江   | 鬼塚 悦子   | 薩日内理智子  | 武田 摩耶   | 永島 弥生    | 平尾智恵子    | も 元木 令子  |
| 石川 利江   | 小野 博子   | 佐藤 紀子   | 田沢 亮子   | 永田 玲子    | 平元 幸恵    | 森 井 香    |
| 石崎 朔子   | 尾張部幸泉   | 佐藤 則子   | 多田内幸子   | 中西 雅子    | 平山 紘子    | や 八木橋玲子  |
| 泉澤 純子   | 河合 陽子   | 佐藤麻衣子   | 立花 順子   | 中野 栄子    | 蛭川 早枝    | 安広美智子    |
| 市川 ティ   | 柿谷 禎子   | 佐藤 道子   | 田中 和代   | 中野 淳子    | ふ 深井 てる子 | 山田賀代子    |
| 市場 生野   | 片岡 洵子   | 佐藤美妃子   | 田中登美子   | 中野ミチ子    | 福留 典子    | 山田美恵子    |
| 伊藤 節子   | 片山 享子   | 佐藤実智子   | 谷垣 悦子   | 中村和伽子    | 藤井 桂子    | ゆ 湯浅 満子  |
| 伊藤 次子   | 桂 眞弓    | 佐藤 光子   | 田野井美郷   | 名川 絢子    | 藤島 千子    | よ 吉岡 直美  |
| 伊藤マサエ   | 金山 恵子   | 澤田 八重子  | 田村 信枝   | 成田寛(亡洋子) | 藤原 英子    | 能方 恭子    |
| 井上 恵美   | 金野 華子   | 澤田 洋子   | ち 千葉江里子 | に 仁科 良江  | 藤原 恒子    | 吉澤 栄美子   |
| 今田 未子   | 神谷 淳子   | 椎名 明子   | 千葉佐恵子   | 仁藤 典子    | ほ 芳地 睦子  | 吉田 美幸    |
| 岩下 妙子   | 川崎 紀子   | 志賀 美代   | 千葉フミ子   | の 野口 靖子  | 星野 綾子    | 吉田 容子    |
| う 上田 容子 | 河野由起子   | 篠崎美保子   | 辻 栄子    | は 野島 裕美  | ま 松川知美江  | 吉野 桂子    |
| 上田谷信子   | き 喜多村真朱 | 渋谷 貞子   | つ 露木よしみ | 服部 良子    | 松平なお子    | 吉村 由紀    |
| 上村 恵子   | く 熊谷 静代 | す 末松るり子 | て 出崎 澤子 | 羽根田裕子    | 松村みさき    |          |
| 内田 久子   |         | 菅 原 律   | 寺崎 房江   |          | 松山 京子    |          |

## 奨励金申請受付中！

研究部門・実技部門とも個人は10万円、実技部門団体(2人～4人)は20万円、5人以上は30万円です。希望者は申請書で応募してください。審査の上、給付します。  
※令和3年度から給付金が改正になります。ご注意ください。

| 研究発表・国際大会期日   | 部門                                       | 申請締切日            | 給付日             |
|---------------|------------------------------------------|------------------|-----------------|
| Ⅰ期<br>4月～9月   | 研究部門(研究発表・著書等)                           | 令和2年<br>9月10日(木) | 令和2年<br>11月末までに |
|               | 実技部門(国際大会出場および国際大会種目<br>にない場合、それに匹敵する成績) |                  |                 |
| Ⅱ期<br>10月～年度末 | 研究部門(研究発表・著書)                            | 令和3年<br>1月8日(金)  | 令和3年<br>2月9日までに |
|               | 実技部門(国際大会出場および国際大会種目<br>にない場合、それに匹敵する成績) |                  |                 |



## 北海道支部

昭和55年卒 鎌田 真起子(水戸)

### 元気を頂いています

北海道支部では、最新情報を支部の皆さんに伝えるため、東京で開催されている評議委員会後(5月)に支部総会を行っています。

会はずも和やかで大先輩方からのお話で元気を頂いています。健康の秘訣(規則正しい生活、塩分控えめの食事を三食摂取、体操教室で体を動かす、趣味の編み物で指を動かす)を教えた下さった昭和20年卒業の先輩はご主人と仲良く暮らしています。また、体操教室で指導されている今も現役、昭和31年卒業の先輩、ダンス旅行(ダンスの上手な方が選抜され各地方でダンスを披露する旅行)の常連だった昭和32年卒業の先輩、1958年第3回アジア競技大会でマッスゲームを披露。チュニック姿の女学生が描かれている図柄の記念の風呂敷を見せてくれた昭和34年卒業の先輩。そして、1964年の東京オリンピックで『六段』を披露した昭和41年卒業の先輩。皆さんの多くは、貴重な経験、素晴らしい活躍をなさっている。体験談を語っている皆さんは、当時の女学生に戻られている。私達もいつの間にか学生の気分に戻ってしまうほど何か懐かしさ、そして、先輩方からのパワーを感じ元気になっていく。私達をいつも支えてくれている先輩方に感謝しています。

これからも支部の皆さん、若い卒業生の支部総会参加が増え、日女体の輪がもっと広がっていくことを切に願っています。

## 秋田県支部

昭和41年度卒 佐々木 富子(伊藤)

### 草の根活動こつこつと……



令和元年10月7日(月)、秋深まる季節に毎年一回の総会&懇親会を開催しました。今回は全国的に有名な国際教養大学の図書館を見学し、グローバルな世界を満喫致しました。

秋田県支部は三つのブロックに分かれ、毎年一回のローテーションにしております。時には日帰り、時には1泊かけて、地域の名勝や伝統文化に触れ、少ない人数

で、こつこつと活動しております。

ただ今心配なことがあります。年々会員が少なくなり、多くの新規が参加して下さいよう願うだけです。ともかく少ない人数でこつこつと、この会を続けていくことの大きさに痛感しているところです。一人でも多くの参加者をお待ちしております。

## 埼玉県支部

昭和54年卒 支部長 高橋 嘉子(増山)

### 人と人を繋ぐ、明日へ繋ぐ支部活動を目指して



埼玉県支部は、新たな支部組織立ち上げから今年で8年目になります。総会の開催時に講演会や講習会、個人の活動報告会を行ってまいりました。一昨年は、中島諄子氏が自分史の絵本制作(絵・文・

装丁)のお話と読み聞かせを、昨年は、豊田孝子氏・倉本博子氏をお招きし「私と松徳会」と題しお話をさせて頂きました。人生経験豊かな諸先輩の「ニチジョウ魂」を感じると共に自分自身が今後どのように生きていくのか考えるきっかけになり「人と人が繋がっていくことでより豊かに生きていくこと」を実感いたしました。

また、気候変動による災害や新型コロナウイルス感染症など次々に起こり、今、生活や社会情勢が不安定で何が大事で何を信じどう生きていくのかが問われているように思います。「生きる」ということを人から学び人生の糧として未来に繋がっていく、そんな支部活動をこれからも続けていきたいと思っています。



## 群馬県支部

昭和50年学部卒 松本 洋子(武尾)

### 昨年度の活動から

2019年度、群馬県支部では吉澤栄美子支部長を中心に活動を行ってまいりました。主な活動は4つです。

- ① 全会員向け総会への参加と会費納入願を発送(4月)
- ② 総会と研修会の開催(5月)
- ③ 役員及び地区役員会の開催(12月)
- ④ 会計監査・総会等準備会議(3月)

4月に4ブロックから役員が集まって、全会員(約600名)に向けて開催通知を郵送させて頂き、多くの参加を呼びかけました。

総会後の「研修会」の内容や講師については、前年12月の役員会において決定します。本年度は大学より森田陽子先生にお越し頂いて、「子供の発達に大切な心配り」と題してお話をさせて頂きました。子供達が楽しく遊んで様々な運動能力を育てていく。そのために大人ができる3つの環境「空間・時間・仲間」の工夫について考えを深めることができました。森田先生に群馬まで快く講演にお越し頂いたことは、私たち卒業生と大学との距離感が縮まる瞬間で大変嬉しく感じました。

松徳会群馬県支部は初代支部長の故白田小夜子先生によって設立されました。これから会員皆様のご協力を得ながら、「参加してみたい総会」を目指して役員一同、工夫しながら頑張っていきたいと思います。

## 茨城県支部

昭和42年卒 支部長 青木 八重子

### グループ発足！茨城支部県西地区準備委員会

二年前から進めてきた県西地区グループ立ち上げが実現しました。発足準備委員の選考選出や委嘱に少々手間どりましたが、5名の方から快諾が得られ、準備委員会が発足できました。自腹の会合にも快く参集し、懐かしい再会に話も盛り上がり、和気藹藹のうちに発足に向けて話し合いが進められました。

まず、この会をどのような会にするのか。会員募集の方法をどのようにするのか。果たして賛同者があるだろうか。等々の意見が出る中、この会は「気軽に参加できるようにすることが第一」、「現役の方にも声をかけ、情報交換の場として、お互いの向上に役立つよう配慮しよう」など、前向きな意見も出されました。

準備委員各自がこの意を生かし、会員集めに努力して下さった結果、16名の賛同者を得ることができました。

昨年の10月に初の県西支部会が発足し、鈴木悦子さんが満場一致で代表者に決定致しました。

今後は会員増を含めた会員相互の親睦を図り、この会をよりよいものにしていけることを確認しあいました。多くの方々の入会をお待ちしています。

## 栃木県支部

昭和45年卒 支部長 伊藤 節子(佐々木)

### かくれ日本画家

栃木県支部は、ここ数年支部総会を開催していませんでしたが、みなさんそれぞれの立場で活躍しています。

そこで、今回は私の同級生「かくれ日本画家」山口正子さん(旧姓上山)を紹介します。山口さんは、昭和43年に短大を卒業後、中学校体育教師として活躍し、平成20年に校長の役職を全うし退職しました。退職後は日本画の教室に通い今に至っています。

平成29年、古希のお祝いに際して古典を開き、体育教師から日本画家への見事な変身ぶりを披露しました。受付を任せられた私も同窓生また同級生として誇らしく思います。

山口さんは、積極的に旅に出かけ、旅先での感動的な出合いをモチーフに表現することを画の基本としています。掲載した写真は、家族で宮城蔵王に出かけた時の厳寒な蔵王を表したもので、課題は「凍樹」です。会場では多くの人が「凍樹」の前で足を止めていました。

現在五年後に迎える喜寿の個展に向かって日々、絵を描いています。その姿は本物の画家そのものです。今後さらに日本画の世界で精進し、私たちの期待に応えてくれるに違いありません。

同窓生であり、同級生である「かくれ日本画家」山口正子さんのますますの活躍をお祈りしたいと思います。



【凍樹】



## 支部だより 2

### 長野県支部

昭52学卒 支部長 吉村 由紀(大槻)

皆さん こんにちは！

連日の新型コロナウイルス関連のニュースに翻弄され続ける毎日ですが、お元気でお過ごしでしょうか。ここ長野県支部でもその影響を受け、3月14日の支部総会を中止しました。この度の支部総会は数か月前から計画を練り、石崎学長先生と卒業生でもあるダンス研究家の村山茂代先生をお呼びしておりました。ここに至るまでは何度となく役員会を開き、そのたびに両先生と連絡を取り合ったりしました。また、長野の支部総会ではありませんが、静岡・新潟・愛知・富山・群馬県からも両先生のお話を聞きに足を運んでくださることになっていた方々もいらっしゃったので、中止の決断にはただならぬ思いがありました。今でも残念でなりません。世の中にはおそらく同じような思いをして、沢山の方々が自粛をしているのだと思います。

しかしながら、中止連絡をした会員の方々から励ましや労いのお言葉をいただき、とても元気づけられたことも確かです。また、この計画を進めるにあたり、役員と一緒に参加を呼び掛けてくださった会員の方や、昨年度松徳会セミナー実行委員としてともに活動した方々の応援もありました。



松徳会の強い絆を感じずにはいられません。このようなことすべてに感謝して、次の機会を待とうと思います。

写真は会員の息子さん2人がやっているフランス料理店で、打ち合わせをした時の様子です。

### 富山県支部

昭和54年卒 支部長 泉 博美(保科)

今年度中部ブロック担当で行われた第37回松徳会セミナーに富山県は役員3名、セミナー参加2名計5名で参加しました。「日本を踊ろう」を担当させていただき、富山県魚津市で踊られている「魚津せりこみ蝶六」を紹介させていただきました。参加していただいた皆様には楽しく踊っていただき年代、地域をこえた有意義な時間を過ごさせていただきました。運営に携わった経験はこれからの自分達に役立つことと思います。

また令和2年2月23日に5年ぶりの県支部総会を開催いたしました。参加者は17名で小さな会になりましたが、これからの富山県支部活動はどういう方向で進んでいけばいいのか、研修会の開催、情報提供など、活発に意見の交換をしていただき、これからの運営に重要な意見をいただきました。支部長、支部役員の交代もしました。今後意義ある楽しい支部活動になるように新役員の方々とともに進めていきたいと思っています。



### 愛知県支部

昭和55年度学卒 支部長 櫻井 恵子(加藤)

#### 深まる日女体の絆！

愛知県支部の報告をさせていただきます。2019年は中部地区が担当した松徳会セミナーを熱海市で開催されたことが一番大きなことでした。全国からセミナーに参加してくださった方々には本当に感謝しています。セミナーの内容も日女体大の卒業生が講師を担当してくださり、日女体大の深い絆を感じ、繋がっていることを実感することができました。ありがとうございました。中部地区の絆もできました。繋がりました……。

愛知支部では、毎年恒例の支部総会を11月23日に開催することができました。今年は「たん熊」北店名古屋店(金山駅)で行いました。支部総会は年一度で



すが、毎年参加して、応援をしてくださる先輩方には本当に感謝です。会食をしながら近況報告や昔話を聞きながら和やかな時間を過ごすことができました。いつも支部の先輩方が総会を見守り、応援をしてくださるから、またがんばろうと思えます。愛知県支部の会員が一人でも多く参加して下さることを願っています。

### 兵庫県支部

昭和44年卒 支部長 伊達 幸枝(吉澤)

年間計画として、

1月…第四日曜日、新年会。

11月…第四日曜日、木津礼子先生の墓参(元、松徳会理事長)

毎月…第四水曜日、「ミニ松徳会」と称して公民館で、体操・ダンス・情報交換・本部情報伝達などを実施しております。

東南北に広い県のため、一堂に会する事も難しく、阪神地域の会員を中心に活動している現状です。

今年の新年会は、宝塚市内で食事をしみながら、互いに準備し持ち寄ったプレゼントを交換したり、今年の抱負・目標を述べ合い、わいわいにぎやかに楽しい時を過ごしました。



写真

前列左から→平石京子(S38卒)、岩村美幸(S34卒)、清水美智子(S34卒)、三宅慧都子(舞42卒)、山岡薫(S39卒)  
後列左から→池原啓子(S47卒)、畑中みな子(S39卒)、伊達幸枝(S44卒)、高田美智子(学51卒)、藤原賢子(学44卒)

支部の皆様、ふるってご参加ください。

追伸

藤原賢子さんは高校生の時、東京オリンピック聖火ランナーとして、神戸の街を走られました。

### 大阪府支部

昭和46年卒 支部長 福元 嘉代子(奥野)

#### 松徳会「近畿のつどい」報告



令和元年6月9日(日)、松徳会「近畿のつどい」を開催しました。松徳会「近畿のつどい」は、兵庫県・大阪府・京都府・滋賀県・三重県の各支部が毎年交代で企画計画を行って、1年に1回開催しています。

令和元年是大阪府支部の担当で、「落語家と行く、なにわ探検クルーズ及び食事会」を計画、実行しました。

桂松徳会会長様(滋賀県)はもちろんのこと、石崎学長先生も来ていただき、参加者は29名でした。落語家さんの笑いを呼ぶ口調案内で、水の都・大阪を川から探検です。当日は好天にも恵まれ、心地良い川風に吹かれて、浪花808橋の下からクルーズ探検観光。いつもながらの日女の盛り上がりパワーは、クルーズ船いっぱいに広がり、落語家さんも圧倒しました。下船後の食事会でも和気あいあいとし、日女の盛り上がりパワーは言うまでもありませんでした。

今年も楽しく「近畿のつどい」を行うことが出来ました。ありがとうございました。

令和2年の松徳会「近畿のつどい」は京都府支部の担当です。今から楽しみです。よろしくお願いいたします。



### 鳥取県支部

昭和57年卒 支部長 本城 睦子(福美)

#### しあわせなひととき

先日、鳥取県支部の東部地区と中部地区に急に声かけをして、来ることのできる人で会議をしました。なんと、うれしいお知らせが3つもありました。1つ目は、結婚発表です。

本人:「40才を過ぎ、結婚はもうしなくていいかなとあきらめかけていたところ、世話をしてくださる方の応援のおかげで、とうとう結婚することになりました」と…。

→おめでとうございませう。一回は結婚をしてみることもいい経験ですね。

2つ目は、採用決定の発表です。

本人:「50才を過ぎ、ずっと講師として働いていましたが、昨年度の採用試験を受けて採用が決定しました。途中であきらめなかったのは、子どもたちがかわいかったからです。」と…。→おめでとうございませう。よくがんばり続けました。

3つ目は、定年退職の発表です。本人:「60才の定年まで、元気で働くことができました。周りの人々に支えていただいたおかげです。」と…。

→日女体大で和乙女魂を学んだことが心の支えとなりましたね。



## 広島県支部 昭和43年学卒 支部長 能方 恭子(坂田)

### 元気な100歳をめざして



県支部正式発足は昭和52年、途中活動が停滞した時期もありましたが、支部会員の努力と協力のもと、総会・懇親会、研修会、会報誌と“繋がり”を合言葉に活動を続けています。

去年は総会終了後、毛木瑞穂講師(県支部会員)から「がんばらない体操パートⅡ」を受講しました。解り易い指導と参加者の笑顔で若返った気分になり大満足、いやされた一日になりました。

今年は「笑いヨガ」を予定。どんな一日になるのか今から楽しみです!! “元気な100歳”をめざしています。

令和2年度総会・懇親会のお知らせ(大勢の皆さんの参加をお待ちしています)

・日時場所 6月27日(土)11:00～ 広島国際ホテル

**中止**

※新たな試みとして取り入れた研修制度を活用し、毎年「松徳会セミナー」へ支部会員数名が参加しています。

※同窓生の畠山愛理さん(ロンドン・リオオリンピック新体操日本代表)が、広島カープの主砲鈴木誠也選手と結婚されました。球場で一緒に応援できたらと秘かに願っています。

## 徳島県支部 昭和49年度卒 支部長 箕浦 陽子(箕浦)



令和元年8月24日に、徳島県支部総会を開催しました。今年は12名の参加となりましたが、先輩方のお元気な姿を拝見し、力を頂き、希望が湧いてきます。

今年は、役員交代で、支部長に箕浦陽子、事務局担当が乾初美に決まりました。先輩方のご指導を仰ぎながらがんばって参りたいと考えています。そして、今までのアットホームな雰囲気とチームワークの良さを受け継いでいけるよう努力していこうと思います。

また、今まで長い間、松徳会や徳島県支部の為に骨折り頂きました支部長の瀧川和子先輩、事務局担当の関富和代先輩に、心より感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウィルスが世界的規模で広がっており、日常生活にも支障をきたす国も出ていますが、正しい情報をキャッチし、自分達ができる最大限の事を実行し、命を守る事を最優先の課題としたいと思います。皆さん日女魂で、この時期を乗り切りましょう。

## 高知県支部 昭和53年卒 支部長 片岡 晶子(旧戸田)

### 『お久しぶりです!』



2018年8月25日(土)12:00～14:00…今年も三翠園ホテルにおいて高知支部総会が開かれました。偶数年に行われる支部総会、参加して下さるメンバーが固定化してきてはいますが、懐かしいお顔に会えるのがとても楽しみです。今年もお忙しい中、卒業生6名+1名(可愛いお客さん)の7名の方々が集まって下さり、和気あいあいとしたランチタイムとなりました。先輩方おひとりおひとりが以前とお変わりなくお元気で、それぞれの生活を生き生きと過ごされていらっしゃるお話を聞きながら、私もあやかれるよう頑張らねば!と思ったことでした。今回も、恒例の全員での日女体大の校歌斉唱に続き、4月の評議員会の報告をしました。その中も含まれていた、評議委員会参加のための交通費がカットになったことについて話し合っていました。そして、誰が参加することになっても不安を感じず参加できるようにと、支部会費から3万円を支出することを認めて頂きました。「2020年も元気で会いましょうね!」と締めくくって会を終えました…

## 福岡県支部 昭和55年卒 支部長 菊竹 香代子(内田)

10年ほど前から支部長をしております。その当初特別支援学校教員をしておりまして、なかなか支部活動などでできていない状況で、支部の皆様には、申し訳なく思っております。一度だけ博多駅近くで、12名ほどお集まりいただき会食をしたことを記憶しております。それ以来、全く連絡もせず、福岡支部どうなってるの?!と、怒りの声が聞こえてきそうです。本当に申し訳ありません。たくさんの卒業生がいらっしゃるにもかかわらず……。

まあ、それでも、任せられた仕事と思ってほぼ毎年、評議員会には出向いていました。初めて昨年は、研修会館のお部屋に宿泊させていただき、夜は烏山の居酒屋さんで、数名で食事をした時は、何だか私も一同窓生なんだと安堵しました。千歳烏山駅からテクテクと大学まで歩くのもなかなか良いものです。

そんな今年は評議員会も中止され、書面上の決済という異例の事態でした。9月の大分県での松徳会セミナーの実行委員になり、福岡支部の皆様にも、ご協力いただこうと思っていた矢先に来年に延期になってしまいました。是非来年は、九州地区を盛り上げていきたいと思っておりますので、その際はどうぞ協力よろしくお願いいたします。

## 長崎県支部 昭和44年卒 支部長 鰐口 苓子(山本)

今まで2月に実施していた支部総会を、令和元年度から、本部松徳会評議員会後の6月に実施することになりました。毎回楽しい話で弾みます。その昔、通学生であったため楽しい寮生活の思い出もなく、小心者であったためリミットの独特の太鼓の響きに怯えながらの学生時代を過ごしたような私にとって、支部総会での先輩方の学生時代の楽しそうで胸のすくような痛快な思い出話を聞くにつれ、羨ましくもあり、同じ日女体の同窓生として今さらながらの連帯感や誇りを感じたりして、私にとっては嬉しい心地よい時間です。



今回もとても面白いお話の連続でした。白装束に身をつつみ四国八十八か所を巡礼中の話・約一か月間アメリカに滞在し、異文化に触れた生活体験談・新年のおみくじで大吉を当てて以来、運がついたように北海道旅行券が当たったりオリンピック観覧券が複数枚当たったり……等々

個々の近況のお話はいつも活気が溢れ、身体や脳の活性化、老化防止等に取り組み、日々前向きに人生を謳歌されている様子等をお聞きすると、大きなパワーを頂き、私も残された人生を悔いなく一生懸命に楽しんで行こうと思えます。

ただ、長崎県支部も、地方であるが故に、新しい卒業生の定着が少なく支部会員の増になり得てません。また総会に参加下さる方もメンバーが固定し参加数も限られ寂しい限りですが、何とか繋がりを大事にして細くてもながーく続けられたらいいかなと思っております。

## 鹿児島県支部 昭和54年卒 支部長 瀬戸 陽子(瀬戸口)

鹿児島県支部からです。

七月総会。母校に感謝を忘れず毎年参加して下さる「薩摩おじよ」会員。母校の事、家庭の事、仕事の話などで盛り上がりました。十二月。二年前に突然亡くなられた湯川徳子支部長の三回忌のお墓参りに神奈川県富士霊園へ有志で行きました。東京から片道二時間で広大な霊園に到着し墓前にお花と線香を供え、校歌を歌いました。ご両親と共に眠っていらした事に安堵し、又機会を作って先生に会いに行こうと思っています。

志半ばで倒れられた湯川支部長の後を受け継いで「湯川イズム」を発揮して下さるのは佐多啓子さんしかいないと皆さんに後押しされて鹿児島県支部の活動に新しい風が吹き始めたところです。

これからも引き継がれた支部活動をより活発に鹿児島らしいあたたかさで卒業生が気軽に参加できるように会員全員で力を合わせて取り組んでいこうと思っています。



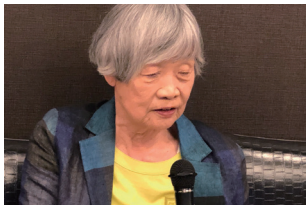
R1.7.21鹿児島サンロイヤルホテル於「総会」



## 神奈川県支部

昭和36年卒 支部長 大野 義子(中川)

### 「村山茂代先生を囲んでの総会」



令和元年6月22日に横浜ベイシェラトンホテルファンクシェイクルームで村山茂代先生をお迎えして総会が27名の会員参加で行われました。二階堂トクヨ先生の生涯に渡っての資料から読み解き、時にイギリスまで行って研究を進めてきた村山茂代先生のお話に感服しきりでした。トクヨ先生の我が大学の創立の意義、女子の運動指導者を育てることへの情念を十分に理解出来た講義でした。

美味しいお料理に舌つみを打ち、お酒も入っての和気あいあいのうちに大河ドラマ「いだてん」の話題で盛り上がり、総会を終了致しました。



## 第57回葉月会

昭和28年卒 幹事 平尾 智恵子

### 一二階堂清寿先生のお墓参り

葉月会(短大28年卒業生)は、卒業10年後に第1回を、二階堂清寿学長先生をお迎えして明大前の「山春」で行いました。当日は運悪く交通機関のストライキで例会になるかと心配されましたが、清寿学長先生は鳥山から約5kmを歩いて来られ、私たちが記念にプレゼントした背広を着て颯爽と現れた姿にとっても感動いたしました。その後持ち回りで毎年8月に会を開き、ここ11年間は東京組が担当して参りました。

私達は米寿(88歳)を迎える年になり、意義ある会にしたいと話し合い令和元年10月26日に10名が出席し東京都多摩霊園の清寿学長先生のお墓参りをいたしました。当日は台風19号の影響で時折小雨が降る中、一人ひとりが墓前で学長先生から受けた数々の教訓に感謝とお礼を申し上げ現況を報告しました。

清寿学長先生は、昭和40年学部開学時は学長に、昭和50年に二階堂学園総長に就任され、1年後に我孫子に移られ、昭和51年8月14日に永眠されました。そしてお母様、奥様が眠っておられる東京都多摩霊園に納骨されました。お墓参りの後、チャーターバスで由緒ある深大寺「水神苑」で食事会を開き再会を約束して解散いたしました。

葉月会は、いよいよ閉幕の時期になりました。特に思い出深いのは、水上温泉で、須藤さん(文化庁の助成で、主催されている民族舞踊家)が創設された「おいで踊り」を浴衣姿でみんなで踊ったこと、弘前城内で、八木橋さんのお姉様のご厚意でお茶会を開いたことなどです。令和2年の会では、NHK大河ドラマ「いだてん」で放映されたトクヨ先生のダンス(チューニックス姿)を指導された村山さんからお話をさせていただきたいと楽しみにしています。

## 第38回松徳会セミナー実行委員長挨拶

実行委員長 大分県支部 三ツ木 真由美



私は、ダンスファクトリーというダンススタジオをしています三ツ木真由美です。後藤さんに代わり急速実行委員長を引き受けることになりました。また、セミナーの講座

4ではファミリーヒップホップの講師(二宮真由美の名前)も務めさせていただきます。よろしくをお願いします。

コロナの影響により今年度大分で開催予定のセミナーが延期となりました。現在、非常事態宣言が全国に出されステイホームの今、会員の皆様も不安を抱えながら毎日過ごされていることと思います。

こんな状況の中、来年に向かっての準備は不安ですが、前を向くためにもセミナーを来年9月に開催できるよう九州支部の会員の皆様と協力して進めて参ります。

来年は、今まで通りとはいかないかも知れませんが、平和に皆様とセミナーで集えることを祈っています。

大分には、美味しい食べ物、豊かな温泉や自然があります。是非大分セミナーにご参加ください。よろしくをお願いします。



## 第37回 日本女子体育大学松徳会セミナー報告

日時 令和元年9月28日(土)・29日(日)

会場 南熱海マリンホール

受講者 160名

### セミナーを終えて

中部地区が担当をしてセミナーの準備を足掛け3年の時間をかけて進めてきました。私自身は、ここ2年のかかわりでしたが、土台を作り上げてくださった方のご苦勞を考えると感謝しかありません。セミナーのテーマ、会場や講師を決めるなど本部の皆様のアドバイスをいただきながら進め、無事セミナーが終わったことに安堵しています。

セミナーのテーマは、オリンピック・パラリンピックの風によって「Sports for Life」～次世代に誇れるレガシーの創出と地域への発信～  
セミナー1日目は、講座1「国際舞台での活躍ー新体操を通して」石崎朔子学長先生の基調講演は、オリンピックにかかわる内容で、学長先生の話に釘付けになりました。

講座2では、元オリンピック選手で本校卒業生でもある、畠山愛理さんの「オリンピックに出場する事の夢と実現」と題して石崎学長との対談で行われました。新体操の魅力をいっぱい紹介していただき、時間を忘れるほどでした。



【講座3】

講座3は「障がい者スポーツ体験」を岩瀬輝美さん、岩田充さんから障がい者スポーツの話を聞き、後半ではパラリンピック種目のボッチャやフライングディスクに挑戦することができました。はじめて体験するスポーツで、多くの歓声が上がりました。



【講座4】

講座4ではフォークダンス、本校卒業生の平尾啓子さん、小野国江さんによる「世界はひとつ 輪になって踊ろう」をテーマに世界のフォークダンスを4曲教えていただきました。そのなかでも、『2020音頭』はニチジョの先輩である、志村和子先生が振付をされました。当日もセミナーにお越しいただきをしていただきました。



【講座4】

2日目、講座5ミニトランポリンエクササイズは、「いつでも どこでも 誰でもできる生涯スポーツ」と題して、ミニトランポリンの上でウォーキングする有酸素運動を体験することができました。青野宏子さん、北川美幸さんの指導で、お二人のテンポのいい号令に合わせてのエクササイズでいい汗をいっぱいかくことができました。

セミナー最後の講座6「日本を踊ろう」では、魚津せりこ蝶六・木曾節を中部地区の支部長、富山県、泉博美さんと支部会員の方々、長野県、吉村由紀さんに指導していただきました。

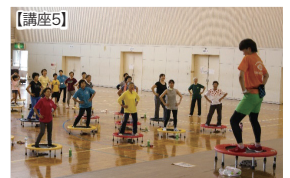
多くの受講生の参加を経てほとんどの講座の講師がニチジョの卒業生ということもあり、ニチジョパワーと絆を感じるセミナーになりました。

今回、1日目の最後に茶話会を行いました。中部地区の地元のお菓子とお茶を飲みながら短時間ではありましたが受講生の生の声を聴くことができました。その後の交流会も海鮮料理を美味しくいただきながら、楽しいひと時となりました。また、初めての試みとしてバザーを開き、ニチジョの卒業生の心根の良さを感じることができ、ありがたかったです。

中部地区の支部長が中心となり、また静岡県松徳会の多くの会員の皆様がお手伝いをしていただき、無事セミナーを終えることができました。全国各地からセミナーに参加してくださった皆様、本当にありがとうございました。



【講座1・講座2】



【講座5】



【講座6】

実行委員長 櫻井 恵子



## 昭和44年卒 保育科同窓会

幹事 大志田 良子(穴久保)



私達の同窓会は、毎年行われています。

昨年は、調布深大寺で卒業50周年と古希のお祝いをして楽しみました。

今年は、岩手盛岡が開催地です。令和元年11月8日(金)

ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングの日本料理「対い鶴」で遠方からの皆様をお待ちしておりました。さすが我が同窓生です。間の時間を利用し、盛岡都心循環バス。「でんでんむし」に乗って市内一周の観光を楽しんできたとのこと。

その後は、参加者13名、近況報告などで大いに盛り上がり、昭和、平成を語り、新たな令和の時代も、健康で心豊かな日々を送れることを願って散会しました。

今回は台風の影響で参加できなかった方もありました。次回は東京都を予定し、斎藤ひろこさん、三上政子さんが新幹事さんです。

お元気で！また会いましょうね。

## 79美会

幹事 五味 明美

㊦還暦同窓会とし、昨年度から進めてきました。大勢の方に参加していただきたいと思います。

2020年11月21日(土) 渋谷東武ホテル / 鳳凰の間

15:00~16:00 / パフォーマンス

17:00~20:00 / 会食

パフォーマンスは1時間くらいを予定しています。まだ多少の余裕があります。希望の方はご連絡ください。楽しい会にしたいと思います。中止

■連絡先

五味明美

090-6704-0584

mma.ake75mb-gk@ezweb.

ne.jp



## 目指せ100歳！

## これからこそピンピンシャンシャン 三六の会

昭和36年卒 桂 眞弓(090-6759-4574)

昨年、6月4日天童温泉、5日サクランボ摘み。貸切バス車内で朝日TVワンカット紀行・ニチジョのDVD鑑賞。秋田芸術村でわらび座観劇。

ゆボポで宴会、ミュージカル役者さんのサプライズ出演で盛り上がり楽しい連夜の宴会をしました。

今年はめでたい卒業60周年・傘寿！三六の会最終回、10月23日京王プラザ泊、24日バスで大学ホームカミングデー参加。

みなさん、鳥山で会いましょう！



## 昭和51年卒同期会

幹事 田久保 良子

令和元年7月7日(日)17:00~19:30「響 新宿サザンタワー店」にて第5回同期会を開催しました。参加者は12名。新しい仲間も加わり、和気あいあいと笑いが絶えない会になりました。

さらには、この先4年間の幹事も決まりましたのでお知らせします。



令和2年 田久保良子(D組)

3年 水泳部:久信田<大森>徳子さん・菊谷<飯島>京子さん(ともにA組)と塩原<染野>賢子さん(D組)

4年 ダンス部:高橋<高橋>萬由美さん(D組)・五十嵐<川越>久美子さん(B組)

5年 埼玉県

が担当してくれます。

※く 内は旧姓です。

毎年、松徳会総会・懇親会の夕方に開催してきましたが…、2020年は10月24日(土)、大学の健美祭の日の『松徳会交流会』に合流させて頂く形で予定しています。詳細については後日、連絡します。

なお、同期会の繰越金+αとして、母校創立100周年への寄付を考えています。ご都合がつく方はぜひ多数参加してください。ご協力をお願いします。中止

★同期会名簿、グループLINEを作っていますので、会報をご覧の51年卒業の方は幹事:田久保までご連絡をお待ちしています。

●第6回幹事連絡先:田久保良子(D組)

携帯:090-8870-6423

アドレス:taku-wan11-11@docomo.ne.jp

## 「日本女子体育大学74G同期会」延期のお知らせ

昭和53年体育学部体育学科卒同期会(74G)

同期のみなさん、こんにちは。

還暦年に同期会を初開催し、4年に一度は集まりましょうとのお約束をしてから、早いものでもう4年の歳月が過ぎてしまいました。その後もお変わりなく、お元気でいらっしゃいますか。

2020オリンピックの年に同期会を開催する予定で準備を進めておりましたが、新型コロナウイルス対応の状況を鑑み、2021年の秋頃に延期することとしました。残念至極ではありますが、何卒、ご了承いただけますよう心よりお願い申し上げます。時節柄ご自愛ください。

(74G 同期会事務局 西田ますみ 西山里美 山下敬緯子)

## 第4回戸倉ダンス講習会

主催 東京都支部

令和元年7月20日(土)トクヨ記念体育館で開催いたしました。

講師は優しくも厳しい何時もの寺山喜久先生。曲目は「花の歌」受講生35名、会員・一般19名、学生16名。

「花の歌」は昭和30年5月15日、朝日体操祭に於いて300名の集団演技(明治神宮外苑競技場)で発表された作品。曲はドイツのランゲ作、感傷的で旋律の美しさに乗って、花の開花する喜び、可憐さ、咲き乱れて風雨にさらされても試練にたえて、なお美しく咲く花の気高い様子をあらわしています。

動きが左右同じに展開されるこの作品は表現と共にダンスの基礎的な動きのテクニク構築に繋がる。優れた作品を心で受け止められるように踊り込むことで心の豊かさが生まれる。と戸倉先生の心を解説されました。

動きに心をどう伝えられるか。それを追い求める受講生の姿がありました。

# 研修会館案内

研修会館はキャンパス内にあり安心・安全・安価・清潔な施設で、会員ご指導チームや団体の宿泊に最適です。オリンピック・パラリンピックの観戦やボランティアで宿泊施設をお探しの方、会員特別宿泊を2019年9月から予約受付中です。どうぞご利用ください。

## ご案内 令和元年度は1,210名様(男性宿泊63名)が宿泊

松徳会会員、受験生やご家族の宿泊、合宿などで中高生や一般の方も利用できます。大鏡のある多目的室はレッスンやヨガ、ストレッチに最適です。Wi-Fiも完備しています。

- 1階 玄関ホール 松徳会事務局 談話室 会議室 管理人室 洗濯室 電子レンジ・食器など トイレ
- 2階 多目的室(大鏡・ピアノ、2室に分割使用可能)トイレ、特別室2室(ツインベッド・バス・トイレ・テレビ)  
洋室B 和式室(フローリング床、5人・テレビ)トイレ
- 3階 洋室A 6室(ベッド4床)大浴場・脱衣室洗面所・トイレ

宿泊料金(素泊まりのみ) ☆レンタルシーツ使用料700円別途

| 洋室A(4人用)・洋室B和式室(5人用)       | 1名1泊料金 |
|----------------------------|--------|
| 正会員 特別会員 高校生 他大学生          | 2500円  |
| 準会員(本学学生)                  | 1500円  |
| 正・準・特別会員の家族                | 3000円  |
| 受験生・合宿生保護者(部活動顧問コーチを含む)・一般 | 3500円  |
| 小学生・中学生                    | 2000円  |
| 未就学児(乳児は無料)                | 1000円  |

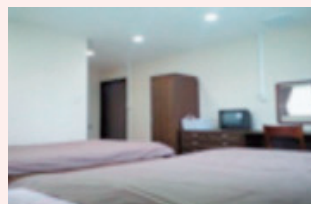
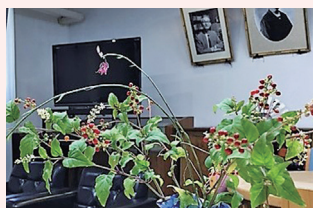
| 特別室(ツイン・TV・バス・トイレ付) | 1名1泊料金 |
|---------------------|--------|
| 1名利用                | 4500円  |
| 2名利用                | 4000円  |
| 3名(エキストラベッド)        | 3000円  |
| 乳児                  | 無 料    |

☆3か月前から、FAX、電話で予約受付(10:00~17:00) 休館日 水曜日 土・日・祝日を除く月・火・木・金と時間外は留守電受付です。

日本女子体育研修会館は、松徳会が昭和56年会員や大学教員など総額1億5千万円の寄付により建設し、松徳会創立40周年記念に学校法人二階堂学園に寄贈したものです。

この会館運営管理は、主に施設面を二階堂学園が整備、運営面を松徳会事務局、宿泊などは管理人が親切で適切な対応をしています。女子体育の研究発展に寄与する場として広く皆さまのご利用をお願いします。

## ご利用申し込み TEL・FAX 03-3309-1258



▲洋室A 6室(4人)

▲談話室(PC接続)

▲特別室

※食事は1階談話室で各自持ち込み弁当等でどうぞ。※長期利用は、割引料金を設定。ご相談ください。※貸室料金は別途。お尋ねください。

## お悔やみ申し上げます

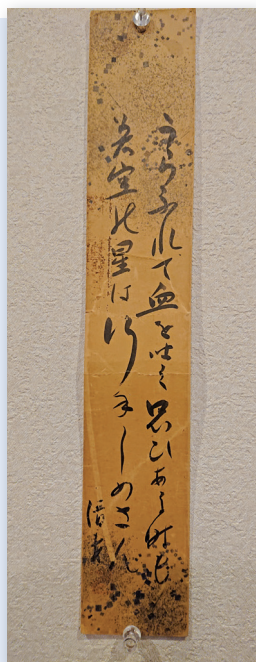
| 氏名    | 旧姓  | 卒年  | 卒科    |
|-------|-----|-----|-------|
| 古旗 親子 | 金沢  | 昭33 | 短大体育  |
| 伊波 弘恵 | 森下  | 昭43 | 学部    |
| 石井 澄子 | 井上  | 昭20 | 専門専修  |
| 政 門 泉 | 高橋  | 昭54 | 学部    |
| 佐野 やす | 江澤  | 昭15 | 専門本科  |
| 竹迫 文枝 |     | 大15 | 体操塾   |
| 三原 幸子 | 今野  | 昭53 | 短大保育  |
| 工藤 紀子 | 三宅  | 昭37 | 短大体育  |
| 吉野 良枝 | 高崎  | 昭16 | 専門本科  |
| 小谷野 静 |     | 平16 | 運動科学科 |
| 小野寺勝子 | 芳賀  | 昭32 | 短大体育  |
| 山田 良子 | 前田  | 昭31 | 短大体育  |
| 高崎 純子 | 嬉野  | 昭8  | 専門専修  |
| 奈良 くり |     | 昭12 | 専門専修  |
| 後藤 まさ | 上沢  | 昭8  | 専門本科  |
| 朝日 きみ | 田中  | 昭12 | 専門本科  |
| 石 田 輝 |     | 昭12 | 専門本科  |
| 田中喜美栄 |     | 昭13 | 専門本科  |
| 後藤 幸枝 | 真光  | 昭15 | 専門本科  |
| 佐藤 昌子 |     | 昭17 | 専門本科  |
| 植村百合子 | 土肥  | 昭18 | 専門本科  |
| 山崎祐美子 | 佐々木 | 昭29 | 短大体育  |
| 遠藤 節子 | 高橋  | 昭34 | 短大体育  |
| 村上てつ子 | 箕輪  | 昭35 | 短大体育  |
| 古屋 純子 |     | 昭51 | 短大体育  |
| 市川 浩子 | 永瀬  | 昭43 | 短大体育  |

| 氏名    | 旧姓  | 卒年  | 卒科    |
|-------|-----|-----|-------|
| 狩 野 操 | 富岡  | 昭33 | 短大体育  |
| 伊佐 禎枝 |     | 昭37 | 短大保育  |
| 長谷川裕美 | 金子  | 昭32 | 短大体育  |
| 米沢 峰子 | 佐々木 | 昭29 | 短大体育  |
| 喜多村静子 | 八木  | 昭22 | 専門本科  |
| 北村 利子 | 越井  | 昭14 | 専門専修  |
| 岡山 道子 | 西   | 昭24 | 専門本科  |
| 福島 忠子 | 下島  | 昭11 | 専門本科  |
| 成田 洋子 | 保坂  | 昭56 | 短大保育  |
| 山田 悦子 |     | 昭38 | 短大舞踊  |
| 木下沙由里 |     | 平23 | 運動科学科 |
| 市川 千代 | 松本  | 昭7  | 専門専修  |
| 嶋原田鶴子 |     | 昭17 | 専門本科  |
| 岡島 藤代 | 保倉  | 昭23 | 専門本科  |
| 亀田 美子 |     | 昭28 | 短大体育  |
| 大和田 作 |     | 昭29 | 短大体育  |
| 小坂橋テル | 鈴木  | 昭31 | 短大体育  |
| 長嶺千恵子 | 福西  | 昭31 | 短大体育  |
| 金子キイ子 | 菅野  | 昭31 | 短大体育  |
| 鈴木 隆子 | 向山  | 昭40 | 短大体育  |
| 星 親子  |     | 昭42 | 短大体育  |
| 三河加代子 |     | 昭61 | 学部    |
| 面川加代子 | 矢部  | 昭55 | 学部    |
| 前嶋 貴子 | 花山  | 昭36 | 短大体育  |
| 吉成 貞子 |     | 昭36 | 短大体育  |
| 中野 照子 |     | 昭22 | 短大体育  |



## 昭和40年短大卒業時に 清寿先生からいただいた色紙

「うらふれて 血を吐く思いある時も  
美空に星は行くてしめさん」  
コロナウィルス拡大、経済の不安定な状況の中にいる私  
たち、気持ち沈んで迷う時でも  
「星空をこらんなさい！ 私たちの行く手を明るく示していま  
すよ！」と清寿学長が語りかけているようです。







## 令和2年度 大学人事関係

### ★日本女子体育大学学長

氏 名 深代 千之  
 生年月日 1955年5月6日(満 64歳)  
 現 職 東京大学教授  
 (一社)日本体育学会会長・日本バイオメカニクス学会会長  
 学長任期 令和2年4月1日～令和5年3月31日(3年間)

・副学長 石塚 浩  
 ・体育学部長 小海 隆樹  
 ・スポーツ科学科長兼スポーツ科学専攻主任 吉田 孝久  
 ・ダンス学科長兼舞踊学専攻主任 八木 ありさ  
 ・健康スポーツ学科長兼健康スポーツ学専攻主任 助友 裕子  
 ・子ども運動学科長兼幼児発達専攻主任 森田 陽子

・入試・広報部長 小堀 哲郎  
 ・学生部長 宮本 乙女  
 ・就職部長 高橋 修一

★昇格 准教授⇒教授 森田陽子  
 助教 ⇒講師 木皿久美子  
 任命 准教授兼みどり幼稚園園長 桐川敦子  
 新規採用 准教授 橋爪みずず

## 令和元年度奨学金給費生

|       |                   |    |
|-------|-------------------|----|
| 中川 沙季 | 運動科学科スポーツ科学専攻     | 3年 |
| 藤田 和音 | 運動科学科スポーツ科学専攻     | 3年 |
| 山川 鈴寿 | スポーツ健康学科健康スポーツ学専攻 | 3年 |
| 井上 悠里 | スポーツ健康学科健康スポーツ学専攻 | 3年 |
| 福士 洋子 | スポーツ健康学科健康スポーツ学専攻 | 4年 |
| 藤本 実来 | 運動化学科舞踊学専攻        | 4年 |
| 本間 愛良 | 運動科学科舞踊学専攻        | 4年 |

### 令和元年度奨学金給費生のお礼の言葉

スポーツ健康学科健康スポーツ学専攻 3年 山川 鈴寿

この度は、松徳会奨学金奨学生に採用していただき誠にありがとうございます。私は少しでも両親の経済的負担を減らしたいと思い、奨学金奨学生に応募させていただきました。奨学金滞納問題がマスコミで取り上げられる中、給付型の奨学金を頂けることは大変幸せであり、同時に大変感謝しております。

現在私は、健康スポーツ学専攻に所属しており、将来は健康やスポーツの面から多くの人々を支えていけるような人になるべく、日々大学で学業に励んでいます。これから先全ての人々が健康で安心して生活できる社会に、私が少しでも役立つことが出来るよう、幅広い見識、教養を身に付け成長していきたいと思っています。

最後になりましたが、今後につきましてもご支援いただいた皆様への感謝および、「建学の精神」を忘れず、より一層勉学に励み社会に貢献できる人を目指して参ります。松徳会奨学金に携わる皆様に重ねてお礼を申し上げます。ありがとうございました。

学校法人二階堂学園 日本女子体育大学  
 日本女子体育大学附属二階堂高等学校

## ダンス・スポーツ優秀選手激励会2019年

令和元年12月21日(土)13:00～  
 帝国ホテル 東京(孔雀の間西)で開  
 催されました。

足を踏み入れたことも無いような  
 立派な帝国ホテルの会場や食事に  
 選ばれた選手たちの笑顔は特別で  
 した。団体チームであっても一人ず  
 つ賞状とお花が手渡されました。



## 2019年国際大会での成績(在学生)

| 部・名前                                             | 大会名                                                                                                                  | 場所                                                                               | 成績                                                                                                                                                                                               |
|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 新体操部                                             | AGG四大陸選手権大会<br>アジア新体操選手権大会<br>柴山瑠莉子(1年)<br>AGG世界選手権大会                                                                | シンガポール<br>タイ・パタヤ<br>スペイン・カルタヘナ                                                   | TEAM JAPAN 優勝<br>JWCPE AGG TEAM 2位<br>個人種目別 クラブ 3位<br>リボン 2位<br>国別対抗戦 3位                                                                                                                         |
| 新体操部 熨斗谷さくら(4年)<br>竹中七海(3年)<br>フェアリージャパンのメンバーとして | 新体操W杯ソフィア大会<br>新体操W杯ベサロ大会<br>新体操W杯バクー大会<br>FIG world challenge cup<br>第11回アジア新体操選手権大会<br>第37回世界新体操選手権<br>AGG四大陸選手権大会 | ブルガリア<br>イタリア・ベサロ<br>アゼルバイジャン・バクー<br>ロシア・カザン<br>タイ・パタヤ<br>アゼルバイジャン・バクー<br>シンガポール | 団体総合 3位 団体種目別 ボール 2位<br>フープ・クラブ 3位<br>団体種目別 ボール 3位<br>団体総合 2位<br>団体種目別ボール 優勝 フープ・クラブ2位<br>団体種目別 ボール 3位<br>団体総合 優勝<br>団体種目別 ボール2位 フープ・クラブ 3位<br>団体総合 2位<br>ボール 優勝 フープ・クラブ 2位<br>JWCPE AGG TEAM 2位 |
| バレーボール部 松井珠己(4年)                                 | 第20回アジア女子選手権大会<br>第30回ユニバーシアード競技大会                                                                                   | 韓国・ソウル<br>イタリア・ナポリ                                                               | 優勝<br>3位                                                                                                                                                                                         |
| ソングリーディング部                                       | ICU world cheerleading championships                                                                                 | アメリカ・フロリダ                                                                        | Team Cheer Jazz部門2位                                                                                                                                                                              |
| フェンシング部 脇田樹魅(2年)                                 | U23アジア選手権大会                                                                                                          | タイ・バンコク                                                                          | 女子サーブル団体 3位                                                                                                                                                                                      |
| 舞踊(個人) 富田奈保子(3年)                                 | 第21回東京なかの国際ダンスコンペディション                                                                                               | 東京・中野                                                                            | シニア部門2位                                                                                                                                                                                          |



# 二階堂学園創立百周年記念事業

トクヨ先生の理想を未来へ広げるビジョンとして、講堂・研究室を含む記念総合体育館を設立します。



## (仮称) 二階堂学園創立百周年記念体育館

|      |         |
|------|---------|
| 地上   | 7階      |
| 地下   | 2階      |
| 総平米数 | 19,874㎡ |
| 総工費約 | 85億円    |
| 募金目標 | 3億円     |
| 完成予定 | 2023年3月 |

松徳会会員の皆様の力で目標達成できますようお願いいたします。



■2階～6階 研究室



■1階 エントランスホール



■地下2階 ランニングスペース



■地下1階～1階 講堂



■地下2階 武道場(柔道場・剣道場)



■6～7階 体育室(球技場)

## 募金の目的

### 「キャンパス整備事業」

各設置学校において、快適な学生生活を送ることを目的とした学習環境整備事業です。

- ・日本女子体育大学 複合型新体育館棟の新設
- ・高等学校 ICT教育環境整備事業
- ・幼稚園、保育園 教育環境整備事業

### 「あすなろ奨学金事業」

成績優秀な学生等に対して、海外留学費用の一部を補助する給付型奨学金です。

### 「Active Support事業」

学生、生徒の自由なテーマに基づく諸活動に対する支援事業です。

## 寄付の方法及び注意点

同封の振込用紙に記入の上郵便局にてお振込みをお願いいたします。

\*振込人氏名は、卒業生ご本人のお名前でお振込み下さい。

(免税措置を受けられるのは、納税者本人が寄付をした場合に限られます。)

## 寄付者の顕彰

### ●寄付者芳名録

ご寄付をいただいたすべての方のご芳名を記載した「芳名録」を作成し、未永く顕彰させていただきます。

### ●寄付者銘板

募集期間内に個人の方合計50万円以上、法人合計100万円以上の寄付をいただいた方のご芳名を刻んだ銘板を設置し、感謝をこめて未永く顕彰させていただきます。

## 寄付情報の取り扱いについて

ご寄付をいただきました方の個人情報は、本学園の「個人情報保護方針」「個人情報保護に関する規則」にもとづき厳重に管理し、本目的以外に使用することはありません。

## 税制上の優遇措置

### (1) 所得税法上の寄付金控除

学校法人二階堂学園へのご寄付は、「特定公益増進法人」への特定寄付金として税法上の優遇措置を受けることができます。

寄付者の選択により、どちらか一方の制度を活用する事が認められています。

### ■税額控除制度(平成23年度税制改正による新制度)

所得税率に関係なく所得税額から直接控除されるため、所得控除制度と比較して減税効果が大きくなります。

所得税控除額<sup>※1</sup> = (寄付金額<sup>※2</sup> - 2,000円) × 40%

※1 所得税控除額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

※2 控除対象となる寄付金額は、その年の総所得金額等の40%が上限となります。

所得税の寄付金控除と個人住民税の寄付金税額控除の適用を受ける場合は、ご寄付いただいた翌年に所轄税務署で確定申告を行ってください。

確定申告の際には、特定公益増進法人証明書(写)と本学発行の寄付金領収書が必要となります

「特定公益増進法人証明書(写)」は、学園で入金確認され次第、領収証と併せてお送りいたします

$$\text{税額控除額 (上限: 所得税額の25\%)} = \left( \begin{array}{c} \text{寄付金の額} \\ \text{(上限: 総所得金額等の40\%)} \end{array} - 2,000円 \right) \times 40\%$$

### ■所得控除制度

所得控除を行った後に所得税率をかけるため、所得金額に対して寄付金額が大きい場合には減税効果が大きくなります。

所得控除額 = 寄付金額<sup>※3</sup> - 2,000円

※3 控除対象となる寄付金額は、その年の所得税額の25%が上限となります。

$$\text{寄付金控除額} = \begin{array}{c} \text{寄付金の額} \\ \text{(上限: 総所得金額等の40\%)} \end{array} - 2,000円$$

### (2) 個人住民税の寄付金税額控除(地方公共団体の条例により指定された場合に限り)

お住まいの都道府県・市区町村の条例によって、当学園への寄付が住民税の寄付金税額控除の対象として指定されている場合には、住民税の寄付金税額控除の適用を受けることができます。

※ご寄付いただいた年の翌年1月1日現在の住所地の都道府県・市区町村の条例指定が必要となります。

$$\text{住民税の控除額} = \left( \begin{array}{c} \text{寄付金の額} \\ \text{(上限: 総所得金額等の30\%)} \end{array} - 2,000円 \right) \times \text{控除率}\%$$

控除率 = 都道府県が指定した寄付金 → 4%  
市区町村が指定した寄付金 → 6%



### 熨斗谷さくら

日頃より沢山のご支援ご声援、どうもありがとうございます。

東京五輪の延期が決まり、正直初めは動揺し、競技を続けるか悩みました。オリンピックに向け、気力を振り絞って生活する事は容易ではなく、もう1年の覚悟を持つには時間を要しました。しかし今までやってきた意地と、メダルを取りたいという気持ちを再確認し、最後まで走り抜けたと思いました。

緊急事態宣言が発令され、現在は練習もままならない状態です。しかし世界中の人々がこのような環境の中で戦っています。その中で自分が今やれる事、日々出来る事をこなし、与えられた時間を有意義に過ごして

行きたいです。

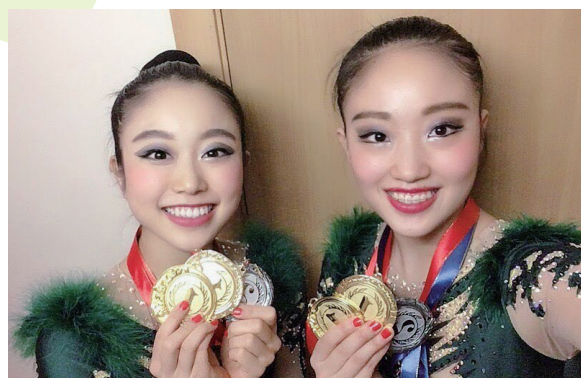
そして、今こそスポーツの力で世界を盛り上げていきたいなと思います。

今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

### 竹中七海

日頃より温かいご支援、ご声援を頂き本当にありがとうございます。

東京オリンピックは延期とはなりましたが、どんな状況であっても東京オリンピックに向けて全力を尽くして頑張ります。そして、最高の演技で支えてくださった方々に恩返しでき



るよう、今自分に出来ることを最大限積み重ねていきたいと思っています。

今後も応援よろしくお願ひ致します。

# デフリンピックを目指して

## 陸上競技 岡田



私は、陸上競技の中距離(800m・1500m)を専門としております、岡田海緒(おかだみお)です。私は先天性の聴覚障害があり、家族全員が聴覚障害者なので、普段は手話で会話しています。陸上競技は高等学校1年の時に始め、今年で8年目となります。

高等学校時代では東京都立中央ろう学校で、全国聾学校高等学校対校選手権大会で800m、1500mで3年連続優勝、国民体育大会の全国障害者スポーツ大会で優勝、東京都高等学校陸上競技対校選手権大会に出場するなどしました。

大学時代では、関東学生陸上競技対校選手権大会や関東大学女子駅伝対校選手権大会に出場、また、世界ろう者陸上競技選手権大会やデフリンピック競技大会に出場しました。昨年の3月にエストニアで行われました世界ろう者室内陸上競技選手権大会で1500mにおいて銀メダルを獲得しました。大学の陸上競技部で4年間最後までやり通

し、同期生が引退しても自分自身の競技力の向上、デフ(聴覚障害)の陸上競技の発展・振興に貢献したいという気持ちから、2020年4月より、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社にてアスリート採用で正社員として勤めながら陸上競技を継続しています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、出場内定を頂きました7月のポーランドでの世界ろう者陸上競技選手権大会への派遣中止になりました。また様々な試合が中止になったり練習場所に制限がかかったりと、なかなか思うような練習ができず、大変な時期ではありますが、そんな中だからこそ私たちが現在できることを考えながら行動していくことが大切だと思います。

来年はデフリンピック競技大会がブラジルで開催される予定です。デフの陸上競技のみでなく、一般の大会で活躍することによってデフアスリートの存在をより多くの人に知ってもらいたいと思っています。今後の目標は、デフリンピック競技大会でメダルを獲得することと、日本選手権大会に出場し、健常者のアスリートと対等に戦えるような選手になることです。



(銀メダルを獲得した時の画像です)



(2017年デフリンピックの時の画像です)

### 活躍する卒業生 洪良子教授

現在梨花女子大学名誉教授で日本北海道旭川大学では客員教授として在職している。洪教授は韓国の特殊体育(特別支援教育)の開拓者として2019年10月15日に大韓民国体育省大統領賞を受賞した。洪教授は、韓国初米国で特殊体育を専攻し、特殊体育教育専門家の学位(E d.S)を取得して韓国に特殊体育学を導入し、大学に特殊体育学を最初に教科科目に設置して特殊体育学の学問的確立と発展に貢献した。



### ホームページにアクセスしよう!

松徳会の活動、情報がリアルタイムに取得できます。各申込書のダウンロードなども簡単にできます。ホームページは年3回更新予定です。皆様からの情報は、syoutokukai@gmail.comまでどしどしお寄せください。写真と文章は別にして送信をお願いします。お待ちしております。

日本女子体育大学 松徳会

検索

### 会員個人ナンバーを確認しよう!

この会報の宛先シールに皆さんの会員個人ナンバーが記入されています。確認して忘れないようには是非どこかに記載しておいてください。今後は個人情報変更届にも個人ナンバーの記載欄を設けます。これによって住所変更等が間違いなくスムーズにできるようになります。ご協力をお願いします。